

暮らし

知っておきたいお墓の知識



シリーズ「墓石・墓地のことなど」
トラブルにあう前に考えることは。

お墓の上手な 選び方・建て方

— 第4回 — 第1弾 最終回

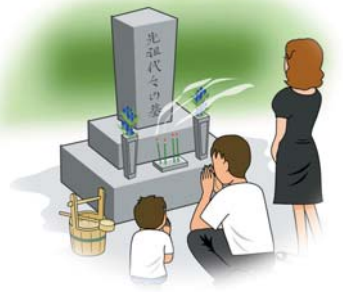
「お墓にまつわるあれこれ」

今月号ではシリーズ第1弾の最終回として「お墓」について、よく尋ねられることの中から、知っておくと役に立つ内容をいくつかご紹介します。

「よいお墓」と「悪いお墓」の違いはありますか？

お墓はどんな建て方をしたとしても「悪いお墓」にはなりません。建てたお墓を「良いお墓」にするのも、すべてはお墓をお守りする方次第です。また、最近はお墓だけに限らず低価格商品が、結果的に粗悪品だったというような問題が起こっています。お墓も「高ければ良い」というものではありませんが、安すぎるものに良いものはありません。お墓にも適

正価格があり、「価格に見合った仕事」というものがあります。お墓を建てることは一生に一度あるかないかのことで、一般の方々には分かりにくい商品ともいえます。そのため、価格を安くするために、使用する石の量を減らそうと、構造上問題があるような設計をしていたり、平均1週間はかかる工事を3日ほどで完成させたりと、手抜き工事を施す業者もいますので十分な注意が必要です。本当に良いものは、技術の高い職人が手間隙かけて作っているため、それなりの費用もかかります。



お墓を建てるまでの流れについて教えてください？

(一般的な流れについて説明します)

- ①墓地をお持ちでない場合は、まず、墓地選びから始めます。場所や雰囲気、ご家族の宗旨宗派などを含めて検討し、その条件に合う墓地を探し、いくつか見学し区画の広さや施設の充実度などが条件に合うかどうか確認します。石材店も空き区画のある墓地について情報を持っているところもありますので、相談することもよいでしょう。
- ②墓地が決定したら、建てる場所を申し込み、購入します。一般的には永代使用料を支払い墓地の使用権を取得します。このとき使用規則の内容を確認することが大切です。
- ③次に墓石の準備に入ります。予算をもとに石材店の担当者と石の種類、デザイン、字彫、納期など細かく打ち合わせます。見積書をもらい工事内容や価格を確認し、疑問点がなければ必要事項が記入された契約書や保証書を取り交わして下さい。
- ④契約後は区画・石材の工事です。工事中、少なくとも一度は現場に足を運ぶことをお勧めします。きちんとした石材店であれば工事の進み具合を確認させてくれます。

墓石の種類や購入に際しての注意点は？

墓石の形や大きさには、特別な決まりはありませんが、基本的に以下の大きく3つに分けられます。

- ・和型墓石・・・日本で古くから建てられている角柱型のお墓です。
- ・洋型墓石・・・公園墓地などにみられる横長の墓石を用いたお墓です。
- ・オリジナル墓石・・・自由な発想で個性を出した墓石です。

本来、お墓は使用する「石の量」と「石の種類」で墓石の本体価格(工事費は別途)が決まりますので、石の量と種類が同じであれば、規格品であろうとオーダー品であろうと形が変わっても価格は変わりません。しかし、先月号までシリーズで述べてきましたが、要注意な石材店は〇〇型とか△△タイプなどの規格品を販売している業者がほとんどです。加えて自社で設計・デザインをするところがほとんどなく、また、それができる知識と経験を持つプロと呼べる営業マンや業者ではないために、墓地のサイズに入る規格品を薦め、余ったスペースに石を貼るだけで済ませたりするのが現状です。安易に規格品購入で済ませないように注意してください。信頼できる石材店では、建てられる方の希望を採り入れ、オリジナル墓石を墓地の広さに合わせて設計・デザインを自社で行いますので、変更が自由自在にでき、安心して依頼できます。

家族の過去、現在、未来をつなぐ大切なお墓。第1回目で述べましたが、お墓は家族の伝統を重ねていく「終(つい)の棲家(すみか)」、つまり「家の根」となるものです。ご家族の大切な方が眠る場所。ご先祖様と語り合える安らぎの場です。読者の方々が信頼できる石材店にめぐり合え、安心して満足できるお墓を建てられることを日本石材産業協会では心から願っています。

今シリーズはこの4回目をもって第一弾は終了いたします。年に一度はこのようなシリーズを掲載していく予定ですので、ぜひご期待下さい。

ほかに納骨の手続きや、墓地の「改葬」、「永代使用料」「永代管理料」のことやそれ以外に墓地・墓石などに関してご質問・ご相談のある方は、日本石材産業協会加盟の石材店にお気軽にお尋ね下さい。(※本の読者プレゼントあります。プレゼントコーナー参照)

(日本石材産業協会発行「石材店に行く前に読む本」から抜粋。取材協力：日本石材産業協会熊本県支部)

【連載】
古巣にて還る
第四回

詩人・女性史学創始者
たかむね いづえ
1894-1964

熊本で生まれ、日本が誇る偉人と呼ばれるに至った人物たち。海千山千が跋扈する世の中を大志とともに生き抜き、やがて土へと還った彼女の魂は、墓という象徴を通して後世の私たちに重大な何かを伝えている。

▲晩年の高群逸枝

高群は下益城郡豊川村(現宇城市松橋町)で生まれ育つ。小学校長だった父から読み書きの力を得て、即興のおとぎ話を得手とする母から夢を紡ぐ才能を受け継いだとされる。熊本師範学校中退、熊本女学校卒業。鐘紡紡績工場で二時の工員生活を過ごし、やがて山奥の学校で教員となった。同時期、後に夫となる文学青年 橋本憲三と出会う。文通などを繰り返して惹かれあう2人。この恋を成就させるためと、とにかく行動を起こすことになった高群は新聞記者への道を志すが、採用試験に失敗、赤貧生活を余儀なくされた。憲三との恋もうまくいかず、心身共に疲れ果てた彼女が苦境から脱する契機としたのが、新聞で好評を博し105回の連載を重ねた四国遍路ルポ「娘巡礼記」だった。自伝詩「日月の上」で文壇デビューした高群は、その後社会の混沌と不安を捉えた長編詩「東京は熱病にかかった」

高群は下益城郡豊川村(現宇城市松橋町)で生まれ育つ。小学校長だった父から読み書きの力を得て、即興のおとぎ話を得手とする母から夢を紡ぐ才能を受け継いだとされる。熊本師範学校中退、熊本女学校卒業。鐘紡紡績工場で二時の工員生活を過ごし、やがて山奥の学校で教員となった。同時期、後に夫となる文学青年 橋本憲三と出会う。文通などを繰り返して惹かれあう2人。この恋を成就させるためと、とにかく行動を起こすことになった高群は新聞記者への道を志すが、採用試験に失敗、赤貧生活を余儀なくされた。憲三との恋もうまくいかず、心身共に疲れ果てた彼女が苦境から脱する契機としたのが、新聞で好評を博し105回の連載を重ねた四国遍路ルポ「娘巡礼記」だった。自伝詩「日月の上」で文壇デビューした高群は、その後社会の混沌と不安を捉えた長編詩「東京は熱病にかかった」

▲高群の死後、憲三が身を寄せた彼の妹宅がある水俣市に墓が建立された

もしかして、お墓はどれも一緒だと思ってませんか？
大切な墓石選びは、安心のブランド!
「石の世界」展示場へ!!

価格 78万円～
(墓石・工事費・消費税込)
※各種ローンOK!(メモリアルローンあります)

私たち「江副石材」は、品質・技術・価格・アフターケアの全てに自信を持って必ずあなた様へご満足をお届けいたします。
まずはお気軽に、本社・「石の世界」竜田展示場へお越しください。
お電話またはホームページからのお問い合わせもお待ちしております。

特殊デザイン灯籠他 意匠登録済み 江副石材では、独自の傾斜・曲面加工の耐震型墓石をご提案しております。 <http://www.ezoe.co.jp>

「創業90年」
江副石材の自信
永久保証
10年保証は、当然の制度です。
永久保証で、お客様と永い付き合いをさせていただいております。

詳細のお見積もり&設計図面を提示
1つ1つの費用を明確に明示し、ご納得のいくまでご説明します。
既製のCAD図面ではなく、手書きの設計図面をご確認いただけます。

県内一円お伺いいたします
熊本県内であればどの地域でもお伺いいたします。(送迎もしております)
写真も準備しておりますので、写真でのご確認も可能です。

至市街 北バイパス 竜田口駅

竜田展示場

肥後銀行 三宮神社

JR豊肥本線 武蔵塚駅へ

旧国道57号線 至大津

日曜日・祝日も通常通り営業しております。

一般社団法人 日本石材産業協会熊本県支部会員
本社「石の世界」竜田展示場 熊本市龍田2丁目19番31号(三の宮旧57号線沿い)
TEL 096-338-8684 (代表)
菊陽工場 菊池郡菊陽町津久礼2827 TEL 096-232-6161 (代表)

株式会社 江副石材工業
SINCE 1921 石の世界
石の未来を拓く